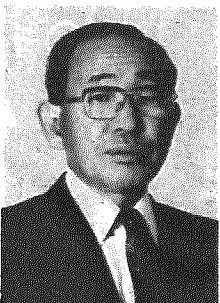


村民の皆様、新年明けましておめでとうございます！

村民の皆様 新年明けましておめでとうございます。本年も健康で幸せな年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

本年も健闘で幸せな年でありますよう、心からお祈り申し上げます。
さて、昨年は本村の待望でありました役場庁舎の完成をはじめ、消防庁舎の建設など各種の諸事業もお陰様で円滑に遂行させていただきました。これも偏に議会をはじめ、村民の皆様の深いご理解とご協力によるものと心から感謝とお礼を申し上げます。今年も新たな決意と反省の上に立つて、活力ある岩室村の福祉向上のために、一層の努力と精進をしていきたいと思っております。しかしながら現今における社会経済情勢は、従来の甘い体質から一転して極めて厳しい現状に変わつてゐることは周知のとおりであります。(つまり)國の財政でも地方の財政を見ても、収入は減退傾向にあるにも拘らず、支出の面だけは増大するという悪循環が著しくなっております。したがつて、年々財政は硬直化し、行政サービスの低下にもつながり、今後の財政運営にも、少なからず不安と困難が予想されます。このことは、国際社会における不況からくる現象であり、ために國はあらゆる経済対策を進め、内需の拡大や活性化を図るために、最善の努力をしているところであります。それでも景気は停滞、むしろ深刻の度を増す傾向と言つても過言ではない現状であります。そのことを裏づけるように、五十九年度の國の予算じたいが大幅な抑制基調にあり、「マイナスシーリング」と極めて厳しいものとなつております。しかも減税はしても増税なしの方針が打ち出されている限り、まさに非常事態と受け止めなければなりません。いつでも現在の肥大化した行政はより一層堅持し、発展させて行かなければならないと思っておりますが、昔から「ない袖は振れない」という名言もあります。したがつて、政府、国会はこの難局の打開策として、景気の浮揚策をはじめ経費の節減を図り、一方では行政改革によって財政の好転を狙うというのが、現在の最優先課題となつてゐると思うのであります。私は行政改革というのに大きな関心をよせてゐるところであり、観念的には概ね理解されるものの、具体的にはどうなのだと考えておりましたが、このほど示されたその大綱では、国と地方との適正な機能分担の下に簡素で効率的な財政運営を実現し、全体として活力を高めることである、とされております。しかもその方向としては、地方分権化を重視すること、いわゆる市町村は直接住民と接触し、かつ総合的な行政主体であるから、市町村のあり方を中心として国と地方の関係を見直す必要があるといわれているのであります。具体的に言えば、金と権力は國が握り、実際に仕事をするのが市町村では、自主性に乏しくまた簡素化にも効率的にもならない、という趣旨



岩室村長

金子誠

年頭の辭

岩室木謙会議長

小鹽澤六郎

輝かしい新春を迎えて、あけましておめでとうございます。

昨年は国の財政の引締めのなかではありましたが、国・県のご理解あるご指導により、岩室村のシンボルとしての新庁舎ならびに消防庁舎が立派に完成され、住民サービスの向上と福祉の増進と緊急体制が確立されたことは、誠によろこばしいかぎりであります。また、一日もゆるがせにできない浄水場の新設工事も、岩室村にとつては大事業であり、議会と執行が相協調しながら、ひとつひとつ着実に取り組んでまいった次第であります。

五日執行され、住民代表を選る重要な年でもあります。それに伴い今後、重要な課題が山積みしてくるものと思います。議会といたしましては国・県に対し、その対策を強く働きかけるとともに、執行と一丸となつて、財政の許す限り、最大限の行政効果をあげるためにの努力をすべき年であると考えております。

今年も村民の皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げて、年頭のごあいさつといたします。



▲役場庁舎から弥彦・多宝・角田山を望む